

2020年11月6日 第349号

# 憲法共同センターNEWS

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター  
〒113-8462 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX 5842-5620)  
http://www.kyodo-center.jp mail: move@zenroren.gr.jp

## 総がかり行動実行委員会 ウィメンズアクション1周年

### 杉田議員の発言は許せない!

### 憲法を生かした国民の声が届く政治に転換させよう!

総がかり行動実行委員会は11月5日夜、有楽町イトシア前でウィメンズアクションを行い、31人が参加し、改憲発議に反対する署名は20人が協力してくれました。署名をしてくれた女性たちは、杉田発言への怒りや菅首相の国会答弁のひどさを言っていました。ウィメンズアクションが始まって1年が経ちました。安倍政権から菅政権へと変わりましたが、次から次へと問題が起きています。コロナ対策をはじめ日本学術会議の任命拒否問題、杉田水脈議員の性差別発言など追及していくことが求められています。「声をあげれば、政治は変えられる」—全国各地でおかしいことに声をあげ続けていきましょう。



国公労連の伊吹五月さんは「Go To 事業のトラベルは観光庁、イベントは経済産業省、イートは農林水産省で管轄し、業務委託している。事業を継続するための持続化給付金は、電通やその子会社などに再委託され、委託費の中抜きがニュースになった。Go To トラベルの事務にかかる委託費は2294億円。お金がない、介護をしている、忙しすぎて旅行に行けないという人たちがいる中、業務委託の大企業ばかりが儲かる Go To ではなく、

一番必要なのは、国民のための給付金ではないか」と指摘しました。

新婦人の米山淳子さんは、大阪市廃止・特別区設置の住民投票が否決されたことや核兵器禁止条約が来年1月に発効することを紹介し「大阪ではくらしがどうなるか心配しスタンディングで訴えた仲間たちがいた。私は、広島で生まれ育ったが、核兵器をなくそうと訴え続けてきた。条約が発効することをうれしく思っている。声をあげる、運動をすれば変えられるということが確信になった」と強調。「コロナ禍で非正規で働く女性の雇用が奪われている。助けてほしい時に、自助を言う菅首相。必要なPCR検査、医療、生活の支援をしてほしい。総選挙では、憲法を生かした政治、国民の声が届く政治に変えていこう」と呼びかけました。

日本共産党の本村伸子衆議院議員、社会民主党の福島みずほ参議院議員が参加して、訴えました。

## ●埼玉

### 署名に行列、カンパも寄せられ 菅政権への怒りを口々に



国会開会中は毎週金曜日の昼休みに浦和駅東口で実施されている「戦争させない埼玉の会」宣伝行動に市民から熱い視線が注がれています。

臨時国会が開催されて最初の行動となった10月30日は18人が参加して、「学問の自由を守れ」の横断幕を中心に、「軍事費削ってコロナ対策に」「憲法9条活かそう」などのプラスターを掲げ、バックでは、マンドリン、二胡、ハーモニカの演奏が流れ、明るく楽しい雰囲気の中、リレー・スピーチ、署名、ビラ配布と多彩な行動に。

この日は、核兵器禁止条約を日本政府に求める署名にも取り組み、署名に順番待ちの場面もあり、2人から合計1500円のカンパも寄せられました。ビラ・ティッシュ配布では一人で30分間に50枚以上が配られ、関心の高さが示されました。

署名やビラを受け取りながら会話が弾み、「菅さんの顔を見るとコワイ」とか「コロナ対策は本当に困っている人に」などの意見が寄せられました。（埼玉憲法会議ニュースから）

署名やビラを受け取りながら会話が弾み、「菅さんの顔を見るとコワイ」とか「コロナ対策は本当に困っている人に」などの意見が寄せられました。（埼玉憲法会議ニュースから）

## ●東京

### 「市民連合めぐ・せた」市民と野党リレートーク 5政党国会議員・都議ら訴え

10月25日、世田谷区・三軒茶屋駅前ひろばで「市民連合めぐ・せたがや」主催の「10・25市民と野党のリレートーク」が開かれました。

一部では、11人の市民から、外環道陥没問題、診療所と保育所の現場、コーヒー店経営の困難、地域労働者の実態、高齢者施設の廃止と新庁舎建設問題、平和と戦争への危機、学術会議6人の拒否問題などがこもごも語られました。



二部では、共闘を組む立憲民主、共産、社民、新社会、世田谷生活者ネットの国会・都議会・区議会議員、代表者が、安倍政権継承のより悪質な菅政権の実態を明らかにし、政権交代の必要を訴えました。「リレートーク」には、コロナで思うように活動できなかった諸団体の活動家や市民が250人ほど集まりました。通りすがりの人たちも足を止め、延べ1000人近い人たちが耳を傾けていました。

開会に先立って、南部合唱団の歌声が広場に響き渡り、千歳船橋で毎月行われている「お散歩デモ」の仲間が、会場から歩行者天国の茶沢通りを、PCR検査拡充のチラシを配布しながら練り歩きました。また、ホコテンの一角では、「世田谷モデル知っていますか？」を問う「シール投票」（今回で39回）も集会と連携して取り組まれました。（東京革新懇ニュースから）